

2021年5月13日

各 位

会 社 名 コナミホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 東 尾 公 彦
 (コード:9766、東証第一部)
 問合せ先 執行役員財務本部長 本 林 純 一
 (TEL. 03-6636-0573)

2021年3月期連結業績と前期実績との差異及び
 減損損失の計上並びに子会社株式評価損（個別）の計上に関するお知らせ

2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の連結業績において、業績予想を開示しておりませんが、前期実績値との差異が開示基準に達することとなりました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を受けたものの増収・増益となりましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2021年3月期決算における減損損失の計上及び個別決算における子会社株式評価損の計上について、併せてお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 連結業績と前期連結業績との差異

	売上高	事業利益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期連結業績 (A) (2020年3月期)	262,810	44,297	30,972	30,395	19,897	19,892	147.26
当期連結業績 (B) (2021年3月期)	272,656	64,164	36,550	35,581	32,274	32,261	242.17
増減額 (B-A)	9,846	19,867	5,578	5,186	12,377	12,369	—
増減率 (%)	3.7	44.8	18.0	17.1	62.2	62.2	—

前期連結業績との差異理由

デジタルエンタテインメント事業においてモバイルゲーム、家庭用ゲーム、カードゲームそれぞれの分野において製品・サービスが堅調に推移し、新型コロナウイルス感染拡大による休業措置や国内外の経済活動の停滞などによる影響を受けた事業があるものの、前期実績を上回る結果となりました。

2. 減損損失の計上について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う政府による緊急事態宣言の発出や地方自治体からの休業要請を受け、スポーツクラブ直営施設及び受託施設の臨時休館や営業時間の短縮等により売上高が減少したことや、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長期化していること等の影響を受けて、将来の回収可能性を検討した結果、回収可能価額が帳簿価額を下回ったため有形固定資産及び商標権の減損損失18,717百万円を計上することといたしました。

3. 子会社株式評価損（個別）の計上について

当社の連結子会社であるコナミスポーツ株式会社の株式について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等を受けた同社の純資産額の減少を踏まえ、2021年3月期の個別決算において、子会社株式評価損48,424百万円を特別損失として計上することといたしました。

なお、当該子会社株式評価損は個別財務諸表のみに計上されるものであり、連結決算においては消去されます。

以 上